心に残った本を紹介しよう

ブックトーク準備カード　名前（　　）

7班の Aグループ

班のテーマ（提案）
戦争のこわさ、命の大切さや平和の大切さを自分たちがよく知って多くの人たちに伝えたい

本の題名	戦争とくらし百科（くらべわかる平和のための）
作者（著者）名	早乙女勝元
主な登場人物	
あらすじ	この本は、戦争中の遊びやくらしなどがのっている本です。遊びのカルタやすごろくも戦争中のものになっていて今では想像できないことがいっぱいのっている本です。戦争のためにいろんな金属や銅のものが工場に持っていかれてものが今とちがうところ（理由）ランドセルが竹製だったりしていろいろなものがぜいたくできないのがかわいそうだと思ったから
心に残ったところ（理由）	
この本を選んだわけ（提案に合っていると思ったわけ）	提案の戦争のこわさ、命の大切さ平和の大切さにあうような本を探していたら戦争のこわさも命の大切さもなくて、目にとまったのがこの本だったからです。

心に残った本を紹介しよう

ブックトークに挑戦　名前（　　）

読んでほしい！　この気持ちが一番！

読んでもらいたい本を選ぼう。読んでもらいたいと思っている本であることが一番大事。

【本の紹介方法】
①あらすじを話す
②作者や著者、画家を紹介する
③登場人物を紹介する
④全文、あるいは一部読み聞かせをする
⑤目次を読む
⑥あとがきを読む
⑦ストーリーテリングを入れる
⑧本の周辺について説明する
⑨さし絵、写真、図などを見せる
⑩実物を見せる
⑪音を聞かせる
⑫クイズ仕立てにする
⑬シリーズで紹介する
⑭その他（　　）

○紹介方法を選びましょう。
（番号で。組み合わせてもいいですよ。）

①→⑨→⑫

○ブックトークの台本を書いてみましょう。

この本は戦争中の遊びやくらしなどがわかりやすくのっています。遊びのカルタやすごろくも戦争の戦場のことを伝えるものになっていて今のくらしからは想像できないことがいっぱいかいてあります。では、くらしはどのようなくらしだったのでしょうか。この写真を見てください。この写真はジャガイモをもらうために行列をしている写真です。今では想像できませんね。最後にこの中からクイズを出します。これはなんでしょう。①かばん②ランドセル③リュック正解は、この本で確めてください。実際にひがいをうけたとこのあたりのようす

心に残った本を紹介しよう

ブックトーク構成表　名前（　　）

6班の Bグループ

班のテーマ（提案）
原爆で多くの人の命や建物が失われ、家族や友達を失うこわさを知ってもらって、二度と原爆の落とされない世界にしたい。

発表順	紹介する本	紹介する人	紹介の仕方	つなぎのことば
（1）	せんそうってなんだったの？			
（2）	ちいちゃんのかげおくり			
（3）	夏服の少女たち			
（4）	あの日を、ぼくは忘れない			
（5）	あの日、家族が消えた！広島への原爆投下			

ブックトーク構成表

だれが、何の本を、どんな順番で紹介するかを考えます。その時、本と本とをなめらかにつなぐことがポイントとなります。時間の流れに沿って構成した班、原爆をテーマに構成した班など様々でした。

ブックトーク準備カード
ブックトークの台本

まず、ブックトーク準備カードで、自分が紹介したいと思った本を読み、あらすじと紹介したい理由を書きます。
そして、ブックトークのしかたについて司書教諭から授業を受けた後、どんな方法で本を紹介するか考え、実際に台本を書きます。